

以下、留学先現地運営会社（以下「現地運営会社」といいます）が定める「（１）責任と権限について」および「（２）学校等規定」（留学プログラムに定める現地学校の規則等）になります（文中の「当社」は現地運営会社を指します）を記載しております。

内容を十分に理解頂くとともに、同規則に基づき、留学プログラムが変更された場合、留学プログラムの提供ができなくなった場合その他同規則に定める場合、現地運営会社及び当社（アールイーカンパニー）は自己の責めに帰すべき事由のない限り、一切の責任を負うものではありませんので、予めご了承下さい。

（１）「責任と権限について」（現地運営会社「Color Your Life Pte Limited」）

- 自然災害やストライキ、暴動、飛行機の遅延・キャンセル、その他当社の管理できない事由により、留学プログラムの内容が変更された場合、又は、留学プログラムの提供ができなくなった場合、当社は一切の責任を負いません。
- 留学生活におけるフィジーでのすべての活動（就学、宿泊、観光、ショッピング、交通機関利用[学校の送迎サービス含む]、飲食など）において、事故、事件、自然災害、火事、怪我、病気、人命財産の損失などが発生した場合、当社は一切の責任を負いません。
- 申込者の火器取り扱い時に発生した火事、事故はすべて自己責任となります。また、その火災、事故による一切の損害は、すべて申込者の責任となり、すべての損害を負わなければいけません。
- 飲酒、喫煙に起因する事故、トラブルに関しては、すべて自己責任となり、当社は一切の責任を負いません。
- 事故、自然災害、病気による緊急時の人命救助に関して、学校内で可能な限りの対応は行いますが、当社は、その処置（病院までの搬送方法や、心肺蘇生など）に関する一切の責任を負いません。
- 留学に際し、航空券の購入・フライトスケジュールの確認及び、パスポートの取得・有効期限の確認は、申込者の責任で行い、当社はその管理に一切の責任を負いません。
- 申込者の健康状態（肉体的・精神的）が当社の留学プログラムに適切ではないと当社が判断した場合、もしくは出発までに旅行保険に加入していないことが発覚した場合、留学プログラムの提供を中止することがあります。
- 学校規定に反する行為を確認した場合、原則、改善を促すため、違反者に警告書を発行致します。それでも改善がみられない場合は、強制プログラム参加終了の対象となります。事案が深刻な場合、警告書なしでプログラム参加終了となることがあります。
- SNSなどを利用し、当社（スタッフ個人も含む）の名誉を毀損する行為、及び事実を誤認されるような発信投稿は禁止します。警告書を発行し、投稿削除などの改善がみられない場合、在学中は強制プログラム参加終了の対象となり、事案によってはしかるべき対応を致します。
- プログラム参加終了になった場合、一切の留学費用の払い戻しは行いません。
- プログラム参加終了に伴う新たな費用負担（ホテル代や航空券等）は全額、プログラム参加終了者負担となり、当社は一切の負担を負いません。
- 申込者は、強制プログラム参加終了を宣告された場合、学校が定める期間内に学校施設（宿泊施設を含む）から退去しなければいけません。
- 当社では、留学期間中に撮影した申込者の写真・動画を、パンフレット・ウェブサイト・ブログ・SNS等に宣伝目的として掲載することがあります。写真・動画の使用を許可されない場合は、現地到着後その旨を現地スタッフへお申し出ください。

「（１）責任と権限について」および「（２）学校等規定」の内容につき、説明を理解し、書類の内容を熟読した上で同意致します。

_____年 _____月 _____日

住所： _____

申込者署名： _____

保護者署名： _____

※18才以下の場合は、保護者署名も必要

(2) 「学校等規定」 (現地運営会社「Color Your Life Pte Limited」)

※学校規定は、お申込み者すべてが、英語留学という目的の元、安全で快適なフィジー生活を行う為のものです。必ずこの規定をご理解同意の上、署名捺印し、提出をお願いします。

■ お申込み規定

1. 以下の各事由に該当する場合、提供する授業等を変更し、又は、プログラム参加終了処分をとることがあります。

- ・お申込み者の事情により、指定期日までに書類提出、費用を学校が受領できなかった場合。
- ・お申込み者に連絡をした日から7日が経過しても連絡がつかない場合（連絡書面の送付を要せず、お申込み時に記載頂いた連絡先電話番号・メールアドレスに連絡することをもって足りるものとし、また、お申込み者の事情によりメールアドレスが届かない場合も含むものとし、）
- ・お申込み内容に虚偽があった場合。
- ・お申込み者が、日本からの出国及びフィジー共和国の入国条件及び在留資格を満たしていない場合。
- ・その他、学校がやむを得ないと判断した場合。

2. 身体にハンディキャップ、アレルギー、持病、精神疾患がある場合、渡航前までに告知をお願いします。安全上の観点から、医師の診断書をご提出頂き、その内容により、留学プログラムの提供ができない場合があります。虚偽の申告や未申告の場合、留学プログラムを中止することがあります。この場合、学校は一切の責任を負いません。

■ 学生ビザ取得に関して

ビザ申請については、現地フィジー共和国において、学校が現地入国管理へ代理申請致します。お申込み者でご準備頂く書類があれば、都度ご案内致します。ご準備頂く書類等につきましては、期限内にお願い致します。書類等の不備・記載の誤り等によりビザが取得できない場合及び日本国又はフィジー共和国の判断その他の学校の責任によらずビザが取得できない場合、学校は責任を負いません。

<参考>

(2026年1月現在の情報であり、現地の事情により変更されることがあります。必ずご自身で最新の情報をご確認下さい)

1. 取得条件

留学期間に関係なく学生ビザの取得が必要

2. フィジー共和国滞在条件

・ビザ申請した期間（もしくは入国審査時に提出した期間）を過ぎて、フィジー共和国国内を滞在する事はできません。

・プログラム参加終了後、フィジー共和国内を観光したい等はオーバーステイ（不法滞在）となり、強制退去となることがあります。また、再入国禁止等の不利益が生じる可能性があります。これらの場合、当社及び学校は一切責任を負いません。

・原則、プログラム参加終了日＝フィジー共和国内の出国日となります。

3. 滞在中の一時出国について

原則、ビザ有効期限であれば一時出国は可能です。但し、入国審査要件は都度変更が行われま

す。
留学中に一時出国を希望される場合は、必ず現地スタッフに相談し最新の情報を確認ください。

■ パスポートの有効期限について

フィジー入国時から滞在日数に加え6か月以上有効な旅券（パスポート）が必要です。

■ 学校規定

1. 開校時間帯（土日祝はお休み）

原則、平日8:10am-17:00です。

2. 時間割

1コマ目：8:30-9:20am

2コマ目：9:30-10:20am

3コマ目：10:30-11:20am

4コマ目：11:30-12:20pm

ランチ休憩

5コマ目：13:30-14:20pm

6コマ目：14:30-15:20pm

7コマ目：15:30-16:20pm

※各コースの時間割内訳等、詳細については別途お渡しする資料をご参照下さい。

3. 学校の欠席について

欠席が多く留学プログラムを継続することが難しいと学校側が判断した場合、プログラム参加終了処分となります。

4. イングリッシュ・オンリー・ポリシー（EOP）

授業時間中（アサインメントタイムも含む）は英語のみしか話してはいけません。

※定期的にルールを見直しておりますので、現地到着時オリエンテーションにて最新のルールをご確認ください。

5. 教科書

教科書をレンタルする場合は、書込禁止です。書込時・紛失時は100FJDをお支払いいただきます。

6. グループクラスについて

・原則、渡航前にテストを受験していただき、その結果に応じて以下のレベルに分けてクラスを編成します。（Beginner / Elementary / Pre-Intermediate / Intermediate / Upper Intermediate）

ただし、学生数や時期により、設置されるレベル数やクラス数は変更される場合があります。クラス編成は、学校の判断により決定されます。グループレッスンでは、基本的に類似したレベルの学生と授業を受けますが、学生数やクラス構成の都合により、異なるレベルの学生と合同で授業を行う場合があります。また原則、渡航前のクラスレベルに関しては、お答えしておりません。

- ・グループクラスのレベルを変更したい場合はコア・ティーチャーにご相談ください。レベル変更の可否は、授業でのパフォーマンスなどを総合的に判断し、学校側が決定します。
- ・Advancedクラスは、原則Upper-Intermediateクラスを4週間以上受講した学生を対象とし開設致します。クラス開設の可否は、コア・ティーチャーの判断に基づき学校が決定します。

7. 禁止行為

禁止行為が行われた場合、学校側の判断により、出席停止やプログラム参加終了となる場合があります（本書に別途記載した事項もご確認ください）。この場合、一切の留学費用及び新たに発生する滞在費用等について、ご本人の負担となり、学校及び当社は一切の負担を負いません。

- ・学校の許可なく、学校敷地内に学校関係者以外を招き入れること。
- ・飲酒した状態で通学し、授業を受けること。
- ・当社や他の学生さんの名誉を毀損すること。
- ・その他、学校や他の学生さんに多大な迷惑がかかる行為をすること。
- ・第三者から一時的又は継続的かを問わず車両を借用すること、及び所有者を問わず車両を運転すること。
- ・車両を売買すること。
- ・ミニバス（ビチミニ）での移動及びチャーター等を利用すること。
- ・通常の授業は、月曜日から金曜日の平日に行われます。ただし、祝日に関しては、授業は行われません。

8. プログラム修了証書の再発行及び、特別な証明書の発行を希望する場合は、50FJDもしくは4,000JPYの発行手数料をお支払い頂きます。

9. **貴重品は自己責任の上、管理をお願い致します。紛失盗難があった場合でも、学校はその責任を負いかねます。**

※休み時間やアクティビティで、教室やラウンジを離れる場合も、必ず貴重品は手元で管理するようにお願いいたします。

10. 祝日に関して

2026年の祝日

1. New Year's Day	1月1日
2. Good Friday	4月3日
3. Easter Saturday	4月4日
4. Easter Monday	4月6日
5. Girmit Day	5月15日
6. Ratu Sir Lala Sukuna Day	5月29日
7. Prophet Mohammed's Birthday	8月24日
10. Fiji Day	10月10日
11. Diwali	11月9日
12. Christmas Day	12月25日
13. Boxing Day	12月28日

フィジー共和国の祝祭日は、通常授業は実施されない休講日となります。これらの祝日は留学期間中の休日として扱われ、これに伴う授業料その他の費用の返金はありません。

土日祝（上記記述にない新たに定められた祝日も含む）は、授業は原則ありません。また、授業料の返金対象ともなりません。ただし、年末年始の長期クリスマス休暇など、事前に学校で定められた長期休講については、休講中に提供できない日数分を差し引いた授業料相当額を減額致します。

※2026年12月25日（金）～2027年1月1日（金）がクリスマス・年末年始休暇となる為、学校は休講となります。

11. プログラム修了

学校最終日、グループクラス内でささやかなプログラム修了証書授与式が行われます。

■ 生活規定

1. 学校は、学業を学ぶ為の公共のスペースです。留学生、講師、スタッフが快適な環境で生活・学習するためにも、集団生活を意識し互いを尊重しあえるようにマナーを守らなければなりません。快適な環境と、火事を防止する為、学校内、ホームステイ先、フラット内などすべての室内での喫煙は固く禁じております。指定喫煙場所を利用ください。また、学校内、ホームステイ先での飲酒も固く禁じております。
2. 前項に違反した場合、プログラム参加終了処分とする場合もあります。

3. 違法薬物の所持・使用など、フィジー共和国の法律に違反する行為があったと学校が判断した場合、
プログラム参加終了処分となります。
4. 前各項に該当し、提供する授業等を変更し、又は、プログラム参加終了処分がとられた場合には、学校は一切の責任を負いません。また、この場合、一切の留学費用及び新たに発生する滞在費用等について、ご本人の負担となり、学校及び当社は一切の負担を負いません。

■ ホームステイ規定

1. 外泊について

外泊先はホテルのみを可能とし、現地人の家（他のホームステイを含む）や国の認可を得ていないホテルは禁止です。また、外泊時は必ず、ホストファミリーの許可を得てください。

2. 鍵について

ホストファミリーから預かった鍵は大事に保管ください。紛失した場合は、実損分（「ロックの交換」や「家族分の鍵のコピー」に関わる費用）を支払って頂きます。

3. キッチンやリビングなどの共用スペースについて

利用方法などは、各ホストファミリーによって異なります。ホストファミリーのルールに従ってください。

4. 貴重品の管理について

貴重品は必ず、鍵のかかったスーツケースに保管し、自己責任の上、管理をお願い致します。紛失盗難があった場合でも、学校はその責任を負いかねます。

5. 設備について

学生の過失による設備の紛失・故障・破損の場合は、実費請求を行います。

6. 門限について

ホームステイ先のルールに従ってください。

7. 喫煙・飲酒・フィジー共和国の法律に違反する行為があった場合について

生活規定に準じます。

8. その他禁止事項

ホストファミリーの許可なく、ホームステイ先に他人を招き入れてはいけません。また、ホストファミリーの許可があっても、他人を宿泊させてはいけません。ホームステイに滞在している学生は、フラット敷地内への立ち入りは禁止です。

■ フラットプラン規定

1. チェックアウトについて

16:30までにチェックアウトをしてください。

2. 外泊について

外泊先はホテルのみを可能とし、現地人の家（他のホームステイを含む）や国の認可を得ていないホテルは禁止です。また、外泊時は必ず学校の許可を得てください。

3. 鍵について

紛失した場合は、安全上の観点から速やかに届出を行ってください。実損分（ロックの交換および必要分の鍵のコピーに関わる費用）を支払って頂きます。またインロック（部屋に鍵を置いたまま、部屋から締め出された）時は、スタッフが30FJDにて対応します（時間帯によっては対応できないこともあります）。

4. エアコンについて

外出中にも関わらず部屋のエアコンをつけっぱなしにすることはやめてください。1回目の発覚時に口頭での警告を行います。それでも改善がみられない場合はフラットから出ていただき、ホテル（自己負担）に移動していただきます。

5. 共用スペースについて

他の入居者の迷惑にならない節度ある行動をお願いします。特に、夜は早く就寝される方もいらっしゃるので、十分に配慮してください。

6. 貴重品の管理について

貴重品は必ず、鍵のかかったスーツケースに保管し、自己責任の上、管理をお願い致します。紛失盗難があった場合でも、学校はその責任を負いかねます。

7. 設備について

学生の過失による設備の紛失・故障・破損の場合は、実費請求を行います。

8. 門限について

23時までにフラットに戻ってください。また、翌朝6時までは外出することはできません。

これに違反した場合、フラットを退去していただきます。

9. 喫煙・飲酒・フィジー共和国の法律に違反する行為があった場合について

生活規定に準じます。

10. その他禁止事項

学校の許可なく、フラット敷地内に他人（犬や猫などのペットも含む）を招き入れてはいけません。また、フラットメイトの部屋への入室、他のフラットメイトのベッドを利用することも禁止します。滞在を許可されているフラット以外のフラット敷地内へは立ち入りは禁止です。これらに違反した場合は、直ちにプログラム参加終了処分と致します。

<フラットにあるもの一覧>

（共有スペース）ソファ、冷蔵庫、洗濯機、コンロ、炊飯器、電子レンジ、ホットケトル、トースター、食卓

テーブル、調理用具（包丁、まな板、フライパン、なべ）、食器類（コップ、皿、箸、スプーン、フォーク）、食器用洗剤およびスポンジ、洗濯ばさみ、ゴミ袋（各部屋）ベッド、枕、ブランケット、シーツ、枕カバー、エアコン

※1人部屋には机・椅子があります。上述されているもの以外は、原則、用意されておりません。

<用意されていないもの(一例)>

アイロン、ドライヤー、タオル、洗面用具、スリッパ（土足厳禁）、その他消耗品（洗濯洗剤、調味料、トイレトペーパーなど）

■ 有料貸出Wi-Fi規定

1. 貸出の際に 250FJD (もしくは 15,000 円) を預り金として、お預かりします。貸出後、紛失・破損の場合は、預り金より実費負担頂きます。ポケットWi-Fi の返却は通学最終日の15時30分までをお願いします。それまでに返却されない場合、預り金はお返しできません。
2. 学校より貸し出したWi-Fiインターネットサービスによる不利益（機器の故障、停電等によるサービスの停止、期待するネットの速度を得られない等）による損害の責任については一切責任を負いません。
3. インターネット使用料については留学生負担にて現地通信会社窓口にてお支払を頂きます。またWi-Fi返却時に残っているインターネット使用可能データ数は買い取りなど一切致しません。
4. 【貸出期間と料金】

01~28 days (4weeks)	-- 80FJD
29~35 days (5weeks)	-- 100FJD
36~42 days (6weeks)	-- 120FJD
43~49 days (7weeks)	-- 140FJD
50~56 days (8weeks)	-- 160FJD
57~63 days (9weeks)	-- 180FJD
64~70 days (10weeks)	-- 200FJD
71~77 days (11weeks)	-- 220FJD
78~84 days (12weeks)	-- 240FJD

■ 貴重品保管規定

貴重品を含む全ての持ち物の紛失は、学校敷地内、ホームステイ先、フラット内においても、一切の責任は負いかねます。ご自身の責任の元、管理をお願い致します。

■ 相談窓口

フィジー留学中の相談窓口について

- ・学校の授業やボランティア活動 → 担当の教師およびTessa校長
- ・フィジーでの留学生活全般（授業関連以外） → Ken (Manager)
- ・留学プログラムの変更（留学期間の延長や短縮、オプションレッスンの追加など）や上記では解決できなかった事案 → Nagase Tomohiro (Manager/直通LINE)

※また事件や事故などの緊急事案については、緊急連絡先として993-9104にご連絡ください。

■ 免責事項

学校内、ホームステイ先、フラット内及び、外出先（旅行など含む）で発生した全ての事件や事故に対する責任、損害等はすべてお申込み者（留学生）に帰属するものであり、学校ではその一切の責任を負いかねます。また、学校等規定は、社会情勢の変化などにより、変更される場合があります。

■ 学校等規定の変更

学校等の規定の内容を変更することが必要又は相当であると認める場合、各規定の内容を変更することがあります。この場合、学校の責任において、事前に（やむを得ない場合は事後に）、変更の内容を書面の交付又はウェブサイトで表示する方法により、通知致します。

2026Ver.5